

審査委員特別賞 大成ロテック(株)関西支社 “二方向アラミドシート補修・補強工法”

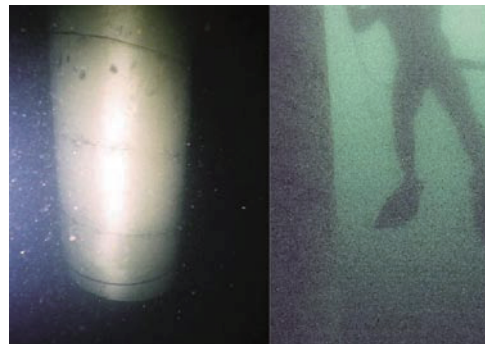
Taisei Rotec 大成ロテック(株) 関西支社

安-7

NETIS : CB-000024-A

二方向アラミドシート補修・補強工法

本工法は、既設構造物に二方向アラミドシートを貼付けることにより、構造物を延命させる工法です。特に床版補強の分野では、昭和39年の道路橋示方書に基づく既設床版の下面に、870g/m²のシートを2枚貼り付けるだけで、平成8年の道路橋示方書に基づく新設床版の耐久性を超えることが、土木研究所の輪荷重走行試験により実証されています(CB-000024-A)。また河川橋脚の耐震補強の際、流木等からの防護工として防弾チョッキに用いられているアラミド繊維とウレアウレタン層を併用した工法(CB-070030-A)や、水中で潜水夫が直接アラミドシートを巻き立てる工法(CB-70029-A)も注目されています。



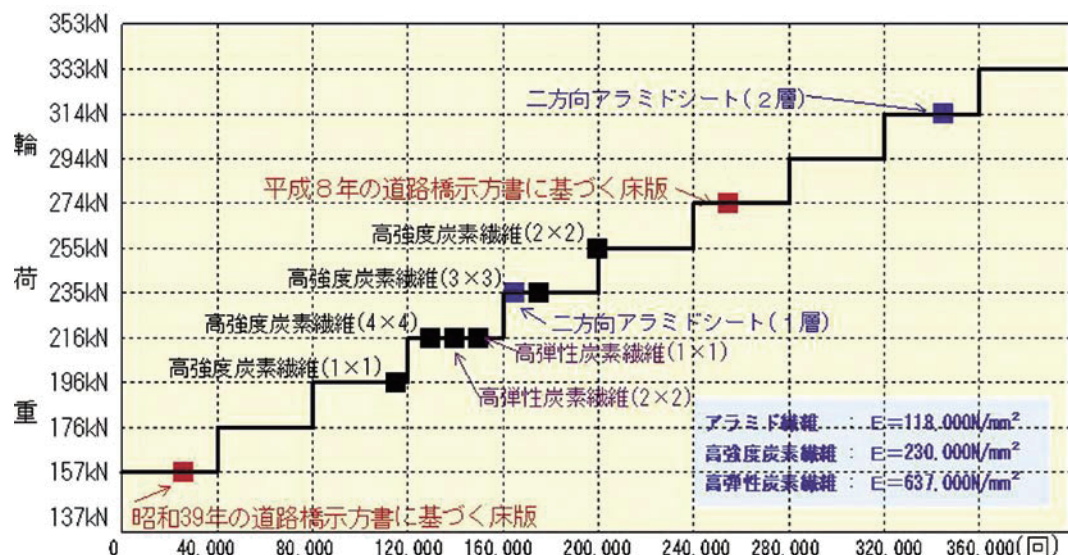
潜水夫による水中巻立状況

担当部署 営業部

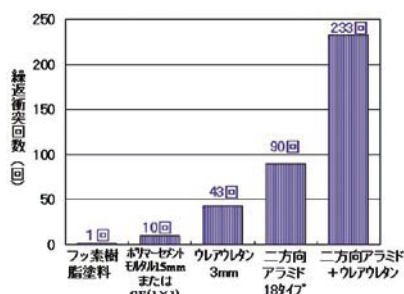
担当者 鍋島 益弘

TEL 06-6262-1882

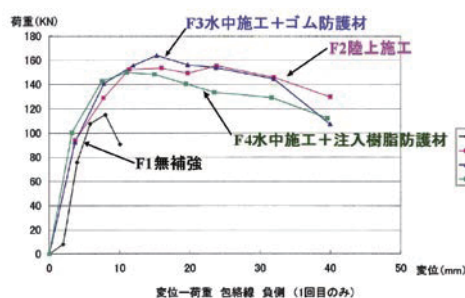
FAX 06-6262-1883



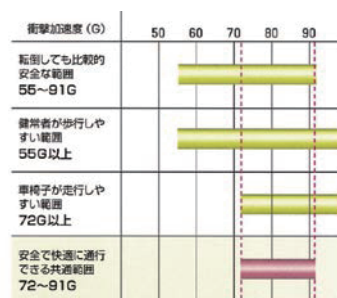
土木研究所における輪荷重走行試験結果



流木等の衝突を想定した耐衝撃性の比較(大工大法)



載荷時の最大水平荷重と変位



安全で快適に通行できる弾性舗装の適正な硬さの範囲

展示技術

当社は、平成10年頃より橋梁や変状トンネルの補修・補強工法の開発に着手しました。

以下が今回展示する当社の主な補修・補強工法です。

- ①二方向アラミドシートによる床版補強工法 (CB-000024-A)
- ②河川橋脚におけるウレアウレタン併用防護工法 (CB-070030-A)
- ③河川橋脚の潜水夫による水中巻立補強工法 (CB-70029-A)
- ④農業用開水路の補修工法としてウレアウレタン吹付補修工法

一方、専門分野である舗装の工法では、

- ①車道用の石張舗装であるインジェクト工法 (KT-980298-A)
- ②高齢者や障害者のためのシルバーウォーク80 (KT-020044-A)

また、環境対策技術として次の技術を展示しています。

- ①寝屋川流域等の洪水対策として地下空隙貯留工法
- ②アオコや重金属の浄化対策としてのミスコシタロウ